



安保廃棄富山県実行委員会

連絡先: 富山市千歳町1-2-3 教育会館 高教組
TEL(076)432-4121

国民の目と耳、口をふさぐ

秘密保護法廃案へ声をあげよう

安倍内閣は、各界の反対・慎重の世論を無視して、特定秘密保護法案の衆院採決を強行しました。一部政党を抱き込んでの「修正」で、法案の危険性は全く解消されません。

法案は、政府・行政機関の一存で情報を幅広く統制し、国民の目・耳・口をふさぐもので、国民主権、平和主義の理念に反するとともに、「知る権利」等の国民の基本的人権を大きく侵害するものです。国民の知りたい情報・国民に知られたくない情報が隠される一方、戦前の大本営発表のような情報操作が行われる危険性があります。

廃案をめざして、下記呼びかけ人により再度の集会が行われます。私たちも積極的に参加し声を上げましょう。

日時 12月5日（木）18時半～19時半

会場 富山駅前 CiC 前広場（集会後、デモ行進）

呼びかけ人 (50音順。11月21日現在 19人)

青島明生（弁護士）、安念鉄夫（元砺波市長）、上野雅晴（富山大学名誉教授）、金井英子（反核医師の会世話人代表・医師）、鈴木邦雄（富山大学名誉教授）、滝沢 卓（音楽家）、瀧澤 弘（富山大学元学長）、田中悌夫（富山大空襲を語り継ぐ会代表幹事・医師）、土井由三（元小杉町長）、富樫行慶（僧侶）、久泉迪雄（富山県歌人連盟名誉会長）、福島重雄（弁護士）、藤井輝明（弁護士）、二村文人（富山大学教授）、別本明夫（富山大学教授）、星野富一（富山大学教授）、宮井清暢（富山大学教授）、向井嘉之（ジャーナリスト）、山本直俊（弁護士）